

第5学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時
5年5組 32名

1. 単元名 「我らの竹物語～自然と共に生きる最強軍団～」

2. 本時のねらい

グループの仲間と話し合い、「バンブーパーク」に必要なものを協力して作ることができる。

3. 教師の願い

○これまでの活動を通して獲得してきた竹の加工技術を生かして、安全面に気を付けながら様々な物づくりに挑戦してほしい。

○活動をする中で、より効率よく進めるためにはどのような役割分担をすればよいか考え、声を掛け合いながら協力して取り組んでほしい。

4. 前時の様子

「竹の家」「竹ランプ」「おもちゃ」「昔の暮らし」グループに分かれ、ものづくりの活動を5回行ってきた。

5. 本時の展開(36/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等 評 …評価
1. 本日の活動内容を全体で確認する。	○工具を扱う上での注意点や各グループの作業スペースについて、事前に確認する。
2. グループに分かれ、どんなことを意識してものづくりを進めていくか、考えを伝え合う。 竹の家 C: 床は完成したから、支柱を立てる人と、壁を作る人に分かれて作業しよう。 竹ランプ C: 穴の数をもう少し増やすことで、もっと明るくなって、お客様に見てもらいやすくなるね。 おもちゃ C: 前回作った竹馬は人が乗ると壊れそうになつたから、結び方をもう一度見直して、強度を上げよう。 昔の暮らし C: 椅子の足がまだ不安定。人が座ってもぐらぐらしないように、椅子の足の安定性を高めよう。 3. グループごとに作業を進める。	○相手意識(自分たちや他学年が実際に使うことを想定)をもった話し合いになるよう促す。 ○後日、活動の様子を振り返ることができるよう、動画や写真で記録しておく。 ○のこぎりや鉈などの刃物を扱う児童には、軍手を着用するよう声掛けをし、怪我のないようにする。 評 友達と協力し、思考錯誤しながら、竹を使ったものづくりに意欲的に取り組んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】(観察・発言)
4. 活動を振り返り、次回の活動を考える。 C: まだ完成していないから、続きをやりたい。 C: 一度自分たちで遊んでみたい。 C: 他のグループが作っているものも気になる。	○自分の成長と次の課題が明確になるように振り返ることを促す。